



港区立小中一貫教育校

白金の丘

白金の丘小学校・白金の丘中学校

令和7年2月3日

第10号

教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

Tel: 小学校 3441-5363 中学校 3441-5361 Fax: 小学校 3441-0762 中学校 3441-0761
Email:sirokanenooka-ej@minato-tyky.ed.jp HP:https://sirokanenooka-ej.minato-tyky.ed.jp

来年度に向けて!

校長 篠崎 玲子

早いもので、今学期も残すところ2か月となりました。

さて、今月2日は節分、3日は立春です。節分とは、中国で発祥した暦法「二十四節気(にじゅうしせつき)」に由来し、文字通り、「季節」を「春夏秋冬」の4つに分けるという意味で、「立春、立夏、立秋、立冬」の各前日が節分とされていました。現在では特に重要視されていた「立春」の前日のみが節分として定着しています。「立春から新しい年になる」という言葉もあるため、季節の移り変わりや、日本の四季の美しさを味わうよさを感じて生活していきたいですね。

そして、「立春」を過ぎると寒さが段々和らぎ春の足音が聞こえてきます。意識して生活をしていかないと、あっという間に今年度が終わってしまいます。改めて、今学期のまとめとして4月に立てた「めあて」を振り返り、新年度に向けた準備をしていきましょう。

1月の学園だよりでは、児童・生徒アンケートや保護者の皆様からいただいた学園評価アンケートの結果を踏まえた上で、白金の丘学園が目指すものや大切にしていることを柱に、4月から始まる令和7年度の全体計画を検討しはじめていることをお伝えさせていただきました。現在、検討していることは多数ありますが、2月号では、その一端をご紹介します。

(1)開校10周年を記念しての行事や活動を行っていきます。

令和7年11月29日(土)に開催する「開校10周年記念式典」はもとより、そこに向けての関連行事や活動を実施することで、児童・生徒の愛校心を育ててまいります。

(2)小中一貫教育校ならではの、小学生と中学生の連携交流、教員の指導・支援がよりできる環境を整えます。

①異学年の交流は、児童・生徒にとって思いやりや憧れの気持ちをもつなど、心の成長面で互いに良い効果をもたらします。学校行事や委員会活動等で、交流できる機会を設けていきます。

②中学校教員による小学生への授業、小学校教員による中学生への授業など、小中一貫教育校ならではの学習環境を整えます。

(3)国際人として活躍するために自己実現し、社会のしくみを学ぶことのできる仕組みを整えます。

1学年から9学年まで、系統立てたキャリア教育を実施する予定です。学習する内容・題材はもとより、プレゼンテーション、情報発信(ホームページ管理)、クラウドファンディングなどこれからの社会に必要な力を身につけさせていく計画を検討しています。

その他、本学園の児童・生徒には、地域を愛し、地域の防災の担い手として活躍してもらいたいと思っており、その一環として、地域防災訓練において今まで以上に活躍できる機会を創出する予定です。今後も保護者の皆様や地域の方々のご理解をいただきながら教育活動を一歩ずつ進めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

